

浄光



発行 妙源寺
昭和町西条4157
TEL 055-275-4739

ホームページの検索は、「j-myogenji.jp」(すべて小文字)で検索

妙源寺通信

百花繚乱の穏やかな季節を迎えています。コロナ禍も収まりつつ5月には5類へと変更になります。特効薬はまだですが、ワクチンの大規模接種は終わりつつあります。人類を苦しめた感染症がパンデミックを起こし、今後も不透明ですが、少なからず個人で対策を続けていき、また検証も為されるでしょう。そして、未だに終わりの見えない戦争と、それに起因する物価高はコロナ以上かもしれません。不確実な世界ですが、民主主義においても共産圏においても過去に戻ることなく平和な世の中の実現に尽力してほしいです。 合掌



☆総代として大変ご苦労様でした。

河西秀史様 小宮山鷺郎様 角野佳男様 深川謹一様 総代として長きにわたってご尽力して頂きまして、誠にありがとうございました。毎月の定例会、行事等の運営、役員会の進行、会計とその都度、多くの貴重な時間を割いて頂きました。今後ともご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。

花祭り 4月7日(金)実施

お釈迦さまは、約2600年前、4月8日、美しい花が咲き乱れる「ルンビニー園」という花園でご誕生されました。

日本の花祭りというと、宗教に関係なく、花で飾った小さなお堂にお奉り、右手で天を左手で地を指さされお生まれになったばかりのお釈迦様、いわゆる「誕生仏」に甘茶をかけてお祝いします。

これは、お釈迦様がお生まれになったときに香水でその御身体を洗われたこと、あるいは天から甘露が降り注がれたことに由来するそうです。そのときお釈迦さまは、四方に7歩ずつ歩かれて、「てんじょうてんがゆいがどく天上天下唯我独尊」と言われたと伝えられます。



西条の保育園の園児
いて甘茶を試飲して
できました。

幸せと煩惱

さて、唐突ですが、皆さんはご自身の現在の生活、人生に満足されていますか？幸せですか？人はこの世に生を受けた瞬間にはこの「幸せ」の尺度は概ね差は無いのですが、それが成長していく過程でいつしか人の数だけ相違が生じてきます。これが仏教で説かれるいわゆる「煩惱」とも言い換えられます。

さて、この「煩惱」、完全に消し去ることは到底出来ないでしょう。ですから、煩惱と上手に向き合い、一つずつ少しずつ小さくしていくのが近道かも知れません。人はどうしても自分と他人、他人同士を比べてしまいがちです。お勤め先や公の場なら避けられないことも多いでしょうが、私生活なら簡単に始められるかと思えますので、良い意味での「自己満足」を目指してみるのはいかがでしょうか。

住職

古くなったお塔婆

